

飛行再開へ調整要請

米軍、オスプレイ事故原因も示す

木原總防衛相は8日の記者会見で、米軍の垂直離着陸機オスプレイの運用再開に向け、米側から具体的な時期などの調整入りの要請があったと明らかにしました。

▼関連2面

米軍は昨年11月29日に鹿児島・屋久島沖で起きた米

せん。

空軍CV-22オスプレイ（東京都・横田基地所属）の墜落事故を受け、12月6日から全世界で飛行を停止してい

ます。が、近く飛行再開に踏み切る見通しです。

しかし、同事故に加え、の再発防止策の妥当性を

昨年8月にオーストラリアで発生した米海兵隊MV-22

オスプレイの墜落事故に

する報告書も公表されてい

ません。

事故原因も再発防

止策も示されま

す。

崩しの飛行再開は許されま

す。

スプレイは全国各地で通常

運行、飛行を継続していま

木原氏によると、要請は7日夕。同氏は「飛行の安

全確保は日米共通の最優先

事項だ。引き続き日米で緊

密に連携して対応してい

ます。

「米側の情報を踏まえ、適

切に判断する」と述べまし

た。

木原氏はこれまで、米軍

の再発防止策の妥当性を

た。